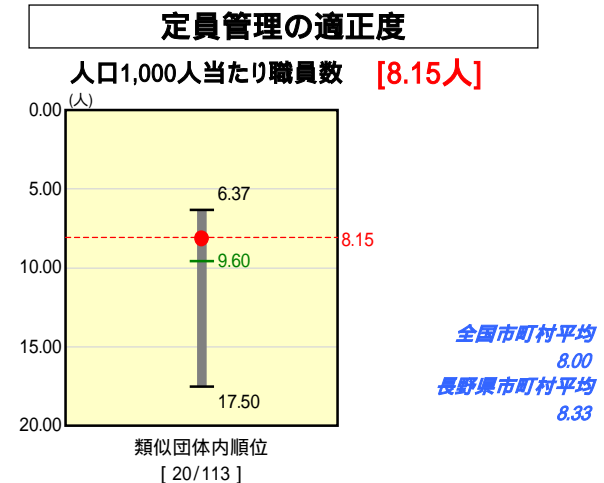
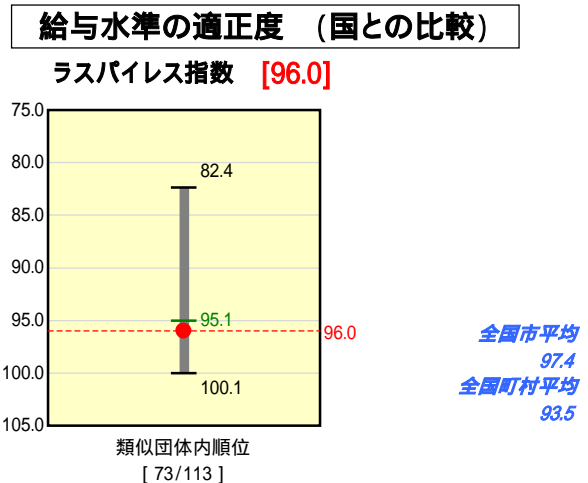
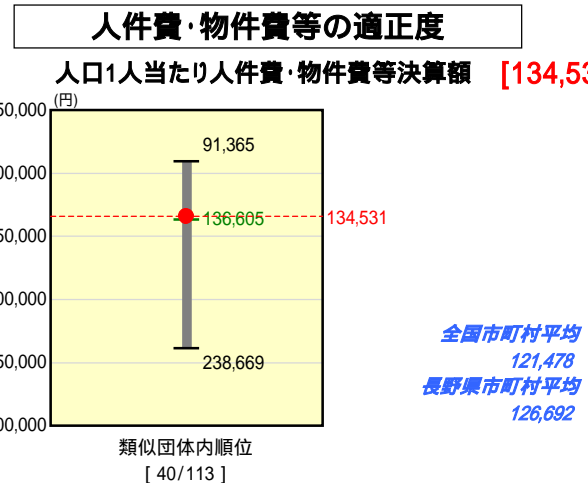
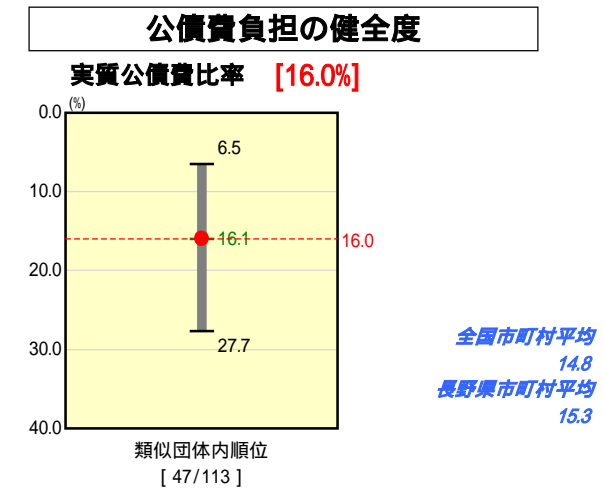
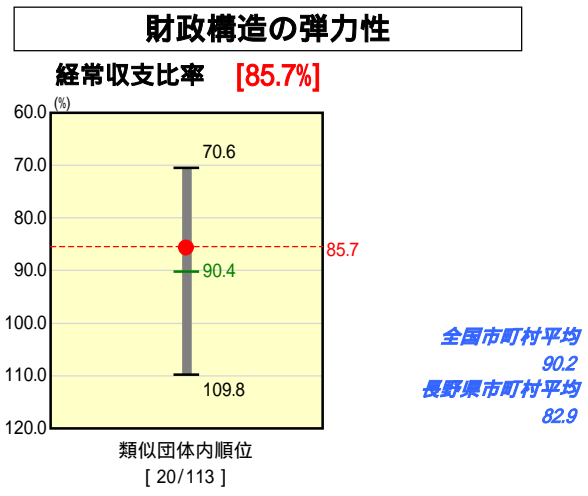
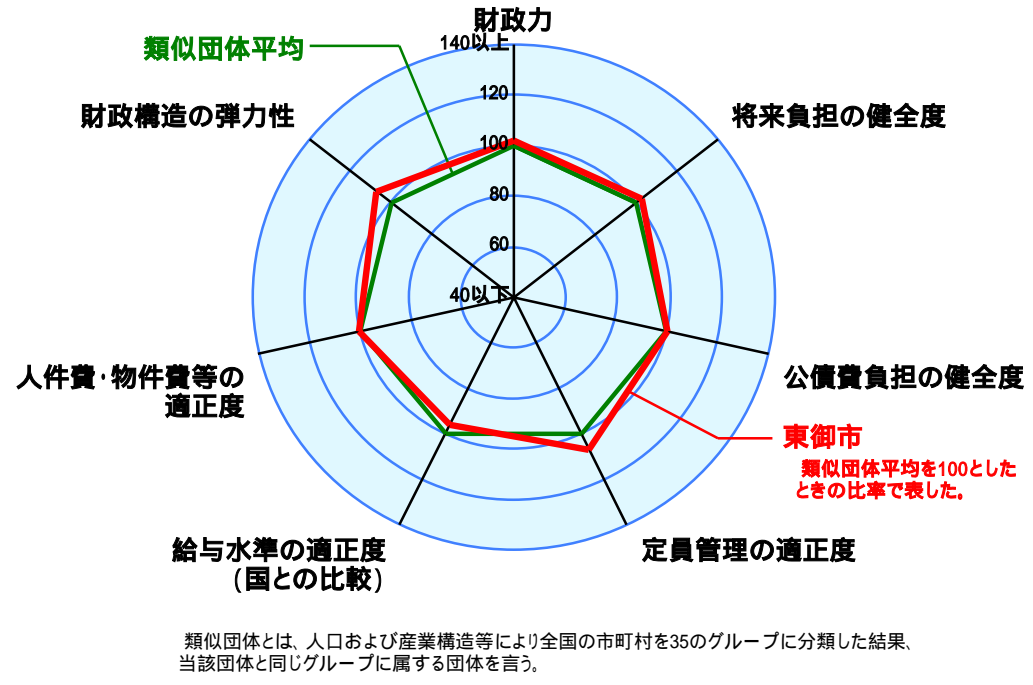
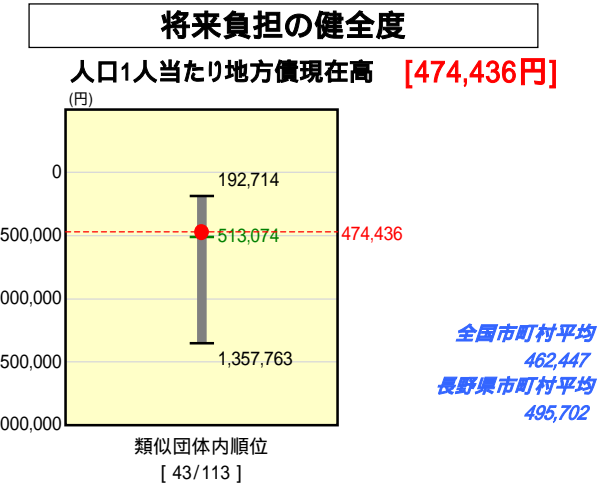
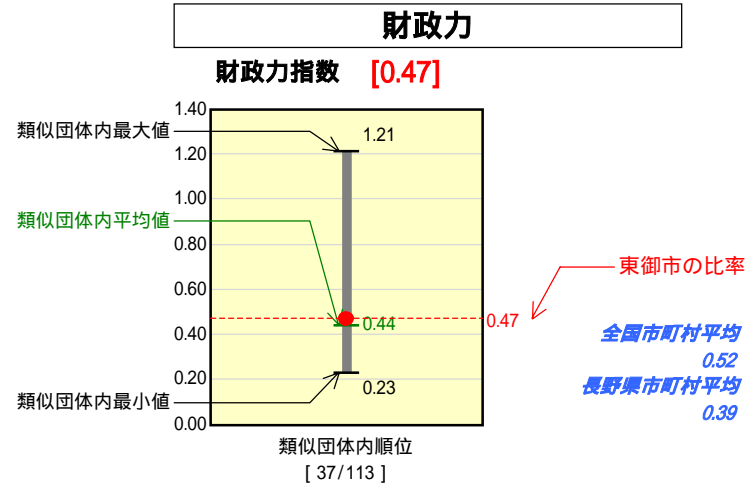


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 長野県 東御市

人口	31,396	人(H18.3.31現在)
面積	112.30	km <sup>2</sup>
歳入総額	13,604,027	千円
歳出総額	12,969,653	千円
実質収支	530,010	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

○財政力指数  
本市の財政力指数0.47は、全国市町村平均値は下回りましたが、類似団体の平均を上回っており、類似113団体中37番目に高い財政力指数となっています。財政力指数の改善を図るため、市税の確保に努めてまいります。

○経常収支比率  
本市の経常収支比率は県内市町村平均を上回っているものの、全国市町村平均を下回っており、類似113団体中20番と低い指数となっており、今後とも人件費の抑制、計画的な市債発行による公債費の抑制に努めてまいります。

○人口1人当たり人件費・物件費等決算額  
本市の人口1人当たり人件費・物件費等決算額は、県内市町村平均及び全国市町村平均を上回っておりますが、類似団体の平均値136,605円を下回っており、類似113団体中40番となっており、今後とも退職者不補充などによる職員数の削減による人件費の抑制、計画的な物件費等の抑制に努めてまいります。

○ラスバイレス指数  
本市のラスバイレス指数は96.0で、全国の市平均を下回っています。類似団体の平均は上回っており、類似113団体中高い方から40番目となっているものの、類似団体の「人口1,000人当たりの職員数」との比較では1.55人少ない状況です。これは本市の職員1人当たりの労働密度が高いということになります。今後も職員一人一人のスキルアップと給与の適正化に努めてまいります。

○人口1人当たり地方債現在高  
本市の人口1人当たり地方債現在高は474,436円で、全国市町村平均を上回っており、県下市町村平均と類似団体平均を下回っており、類似113団体中低い方から43番目となっています。今後もプライマリーバランスに留意し起債残高を増加させないよう努めてまいります。

○実質公債費比率  
本市の実質公債費比率16.0%は、全国市町村平均及び県下市町村平均を上回り、類似団体との比較においては平均値を下回っており、類似113団体中低い方から47番目となっています。この要因としては、下水道事業債のピークを迎えているためです。そのため合併特例債等の地方債発行額を年間6億円の上限枠設定などにより、上昇を抑制したい。

○人口1,000人当たり職員数  
本市の人口1,000人当たりの職員数は8.15人で、全国市町村平均を僅か上回っており、県下市町村平均を下回っています。類似団体平均との比較では1.45人少なく、類似113団体中20番目に少ないという状況です。これは少ない人員で標準的な行政を運営しているということになります。今後もこれから作成される定員管理計画に沿った適正な人員配置をし、人件費の抑制に努めてまいります。